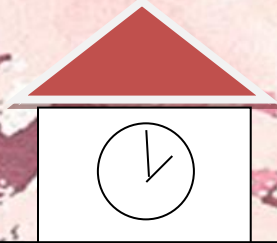


【校訓】

強く 正しく 美しく



《目指す子ども像・授業像》

学びを深める桜林っ子の育成

～仲間とつながる「学級づくり」と「授業づくり」の探究～

ふれあい

あいさつ運動
早寝・早起き・朝ご飯
ペア学年活動
安全指導/命の教育/防災教育
ハッピータイム（異学年交流）
桜林タイム（放課）

- 明るくさわやかなあいさつの実践
- 互いに認め合う人間関係の育成
- ほめて伸ばす教育の実践
- 一人一人の心の居場所作りを基本とした学校・学年・学級づくり
- 保護者、地域と連携した学校内外の安全指導、防災教育の推進
- 命の尊さを実感し、命を大切にす心の育成
- 人との温かいつながりの実感し人を思いやり、感謝する心の育成
- 異学年交流による思いやりの気持ちや心づかひの育成

学び合い

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業研究
心の通い合う話し合い活動
探究的な学習の推進
基礎的・基本的な知識・技能の習得
ICTの活用

- 「子どもの心を動かす人・もの・こと」や「子どもの心を動かすことば」を効果的に用意
- 子どもの思いや考えに寄り添った単元の構想
- 個人や仲間て追究する時間の確保
- 仲間の意見をよく聴き、自分の意見を仲間に分かりやすく伝えることの重視
- 話し合いにおける効果的な教師の出の検討
- 児童一人一人の理解や習熟の状況に応じたきめ細かて適切な指導や支援
- 基礎・基本の効果的な反復練習
- タブレット端末を活用した主体的で協働的な学び

かかわりあい

米作り・稲刈り体験
感謝の会
地域教材の活用
地域のお宝さがし
桜井凧づくり
安城特別支援学校との交流
安城南高校とのパソコン交流

- 地域の方々とふれ合い、共に活動する機会を積極的に設け、地域を愛する子の育成
- 学区の理解を深める地域の学習の実践
- 地域の方にも明るくさわやかなあいさつをする子の育成
- 安城特別支援学校との継続的な交流を通して、多様な特性や個性を尊重し合うことの大切さを理解できる子の育成



桜林小マスコットキャラクター
「さくらもっちー」「かしわもっちー」

経営方針

安心・安全で、温かく居心地のよい、保護者や地域の方から信頼される学校づくりを目指す

- ・円滑なコミュニケーションを図り、組織力、学校力の向上を目指す。
- ・情報発信と学校公開により、保護者や地域と連携し、共に開かれた学校づくりを進める。
- ・校務のスリム化を進め、職員が子どもに寄り添う時間を確保し細やかで質の高い教育活動を目指す。
- ・学校評価による学校改善を進め、めざす学校づくりに努める。